

天猫(Tmall)に出店するために知っておきたい 10 のこと

株式会社クララオンライン
コンサルティングチーム

<要約>

天猫(Tmall)は中国最大の BtoC モールで、グループの淘宝网(Taobao)を含めた会員数は 5 億人を超える。中国の BtoC 市場の売上の半分以上を支え、2013 年の売上は 4410 億元(約 7.7 兆円)を記録。2014 年第 1 四半期(1-3 月)の売上は 1350 億元(約 2.3 兆円)で、通年では 5000 億元を突破する勢いだ。

日系企業が中国での EC 販売を検討する場合、真っ先に思い浮かぶサイトがこの天猫や淘宝网(Taobao)だろう。本レポートでは数多くの日本企業が公式ショップを運営する天猫を取り上げ、出店プランや費用、必要書類、決済・配送事情などを整理した。実際にかかるコストは販売する商品や運営体制などによって異なるため、具体的な事業計画や出店にあたっては事前のリサーチが重要となる。

1. 天猫とは

天猫(Tmall)は中国最大の CtoC サイト「淘宝网(Taobao)」を運営する阿里巴巴(アリババ)グループの BtoC モールで、2008 年 4 月に淘宝商城(タオバオモール)として誕生した。2012 年 2 月に現在の天猫に名称変更している。



2013 年の売上は 4410 億元(約 7.7 兆円)で、市場シェアはおおよそ 6 割。登録会員数は淘宝网と合わせて 5 億人を超える。インターネット上で毎年 11 月 11 日に開催されるバーゲンセール「双十一」では、2013 年に 350.19 億元(約 6000 億円)の売上を達成し、ライバルの EC サイトを抑えて圧倒的な強さを見せた。2014 年は 600 億元(約 1 兆円)突破も期待されている。

最近では海外企業の出店も相次いでおり、現在の出店企業数は 5 万社、ブランド数は 7

万を超える。日系ではユニクロ、SONY、ニコン、東芝、コーセー、バンダイ、ATSUGI、花王、タイガー、ケンコーコムなどが出店。「日本」をキーワードに検索すると約 65 万アイテムがヒットする。

2. 二つの条件を満たせば出店できる！

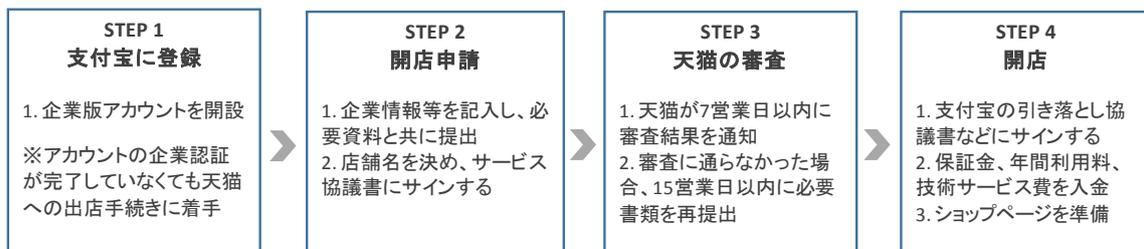
天猫に出店するにあたって、最初にクリアすべき 2 つの条件がある。一つは運営主体が中国大陸で登記された法人であること、もう一つは販売商品に関する許可証を持っていることだ。

一つ目については、中国大陸で登記された法人であれば内資・外資を問わない。ただし香港、マカオ、台湾で登記された法人では出店できない。また販売商品によって資本金の最低金額が定められているため注意が必要だ。現時点で中国法人がなく、出店のために新たに法人を設立するのはハードルが高いという場合、現地の販売代理店や運営代行会社と提携してパートナー名義で出店するのも選択肢となる。

二つ目の許可証については、まず現地法人が販売予定商品の小売ライセンスを所持している必要がある。さらに商品によっては衛生許可証、3C 認証許可証、生産許可証なども必要で、これは実店舗を開く場合と変わらない。ほかに中国における商標登録証や販売権利証などの提出が求められる。なお商標登録は日本ですでに登録していても、中国で改めて登録する必要がある。天猫の場合、登録の申請が受理されていればよいが、受理までには通常 3 カ月ほどかかると言われている。

3. 開店までのステップ

手続きだけならば、最初の申請から最短 2 週間ほどでオープンすることができる。



4. 出店形態

天猫の出店形態には、旗艦店・専売店・専営店の3種類がある。

旗艦店	ブランド所有企業(またはその子会社)が、自社で権利を持つブランドの商品のみを販売する店舗。いわゆるメーカー直営店
専売店	ブランド所有企業から中国における代理販売権を授与された企業が、当該企業のブランド商品のみを販売する店舗
専営店	自社ブランドの商品を含め、メーカーや代理店などから仕入れた複数のブランドの商品を販売する店舗

出店にあたっては、消費者の信頼が得やすい旗艦店での出店を第一に考えたい。メーカー直営であれば商品はすべて本物で、万が一何かトラブルがあってもきちんと対応してもらえるとイメージが消費者の中にあるためだ。中国法人がなく現地のパートナー名義で出店する場合でも、パートナーに対し「天猫に出店する唯一認められた旗艦店」であるという証明をすれば旗艦店として出店できる。なおネーミングルールにしたがって、店舗名の後ろに「旗艦店」・「専売店」・「専営店」のいずれかを入れる必要がある。

5. 出店にかかる費用

出店費用には大きく分けて保証金、技術サービス費、販売手数料の3つがある。

●保証金

保証金は規定違反が認められた場合に天猫あるいは消費者へ賠償するための預かり金で、開店前に一括納付する。出店形態や販売品目によって金額が定められている。

旗艦店 専売店	商標が全てR(登録)の場合5万元、TM(受理)が含まれている場合10万元
専営店	商標が全てRの場合10万元、TMが含まれている場合15万元
特殊品目	<ul style="list-style-type: none"> ・売場型旗艦店(ドラッグストアのような複数ブランドを扱う特別な旗艦店)の場合15万元 ・中国で商標登録のない特殊な商品(果物、輸入商品など)の場合15万元 ・大分類が【図書・音楽】に該当する場合、旗艦店・専売店は5万元、専営店は10万元 ・大分類が【サービス】および【電子チケット】に該当する場合1万元 ・大分類が【医薬】に該当する場合30万元 ・大分類が【ネットゲーム・QQ】、【通信費用】、【旅行】に該当する場合1万元 ・大分類が【自動車および部品】で小分類が【新車/中古車】に該当する場合10万元



出店申請時に開設した支付宝アカウントに入金すると、そのまま凍結される。閉店手続き後、3カ月が過ぎると10営業日以内に引き出し可能となる。

●技術サービス費

販売商品によって細かく定められているが、3万元あるいは6万元のいずれか。年末までに翌年分を一括で納める必要がある。返金規定が設けられており、利用者評価と売上額が基準を満たせば、収めた費用の50%あるいは100%が返金される。

一例として、婦人服は6万元で、年間売上が36万元で50%を返金、120万元で100%を返金。玩具や食品も6万元で、年間売上が18万元で50%を返金、60万元で100%を返金。化粧品は3万元で、年間売上が36万元で50%返金、120万元で100%を返金。

こちらも支付宝アカウントに入金すると自動的に徴収される。

●販売手数料

送料を除く商品代金に対してかかるもので、商品によって0.5~5%。取引終了後に売上金額から自動的に徴収される。

一例として、婦人服は5%、書籍は2%、玩具は5%、食品は2%、電子製品・家電製品は2%、化粧品は4%、教育サービスやチケット手配サービスなどは0.5%となっている。

6. 必要書類

出店申請時に提出が必要な書類には、企業を証明する書類と販売商品の商標に関する書類がある。さらに次の項目で取り上げる販売商品に応じた許可証類も必要だ。

●企業に関する証明書類 (出店形態を問わず提出必須)

1. 営業許可証のコピー (販売予定商品が許可範囲に含まれていること)
2. 企業税務登記証のコピー (国税・地方税いずれも可)
3. 組織機構コード証のコピー
4. 銀行の口座開設許可証のコピー
5. 法定代表人の身分証コピー (表裏両面)
6. 運営責任者の身分証コピー (表裏両面)
7. 支付宝宛に発行した授權書

●商標に関する証明書類

旗艦店	<p>1. 商標総局が発行した商標登録証あるいは商標登録申請受理通知書のコピー</p> <p>※商標権利者から権利を授与されて旗艦店を開設する場合は独占授權書 ※商標権利者が自然人の場合、本人が署名した身分証明書のコピー ※自社で商標を持つ複数のブランドを販売する場合、当該ブランドが同一企業の取り扱いであることを証明する書類 ※売場型旗艦店の場合、サービス類商標の登録証あるいは商標登録の申請受理通知書</p>
専売店	<p>1. 商標総局が発行した商標登録証あるいは商標登録申請受理通知書のコピー</p> <p>2. 商標権利者が発行した独占授權書</p> <p>※商標権利者が自然人の場合、本人が署名した身分証明書のコピー ※商標権利者が同一の複数のブランドを販売する場合、当該ブランドが同一企業の取り扱いであることを証明する書類</p>
専営店	<p>1. 商標権を自社が持つブランドの場合、商標総局が発行した商標登録証あるいは商標登録申請受理通知書のコピー</p> <p>2. 商標権を他社が持つブランドの場合、商標総局が発行した商標登録証あるいは商標登録申請受理通知書のコピー および、仕入先の販売代理授權証あるいは仕入先との取引契約証、あるいは仕入取引の領収書</p> <p>※仕入先の販売代理権所有者または卸売業者が自然人の場合、本人が署名した身分証明書のコピー</p>

7. 販売商品に応じた条件と必要書類

天猫では販売商品に応じて出店企業の資本金や経営年数などに条件を設けており、前項の必要書類に加えて、商品に関する許可証類の提出を求めている。ここでは一例として衣料品および化粧品について条件を整理した。

【天猫 2014 年度招商資質細則】 <http://rule.tmall.com/tdetail-9.htm?spm=0.0.0.0.iaqh11&tag=self>

●男女衣料品

1. 資本金100万元以上
2. 営業開始から2年以上が経過
3. 一般納税人資格
4. 商標がRの場合、登録から2年以上経過、かつ過去1年以内に譲渡されていない

商品に関する 必要書類	<ol style="list-style-type: none"> 1. 輸入商品の場合、当該ブランドの過去1年以内の中国税関輸入貨物申請書のコピー 2. 第三者検査機関が発行した検査報告書（以下、一部抜粋） <ul style="list-style-type: none"> ・男女衣料品/下着/くつ下・・・成分含有量、GB18401(繊維製品の安全性試験)、ラベル表示 ・3歳以下のベビー服・・・成分含有量、GB18401、ラベル表示、重量、色落ち耐性 ・ホームウェア/保温下着・・・成分含有量、GB18401、重量、洗濯による収縮率 ・手袋/ネクタイ/帽子/スカーフ・・・GB18401、ラベル表示
その他事項	<ol style="list-style-type: none"> 1. アパレル業界標準に基づき商品タグをつけること ※不定期でサンプル調査を実施 2. 開店までに少なくとも20アイテムを掲載すること 3. 現在、専営店の新規出店は受付していない

●化粧品・香水・化粧品道具類

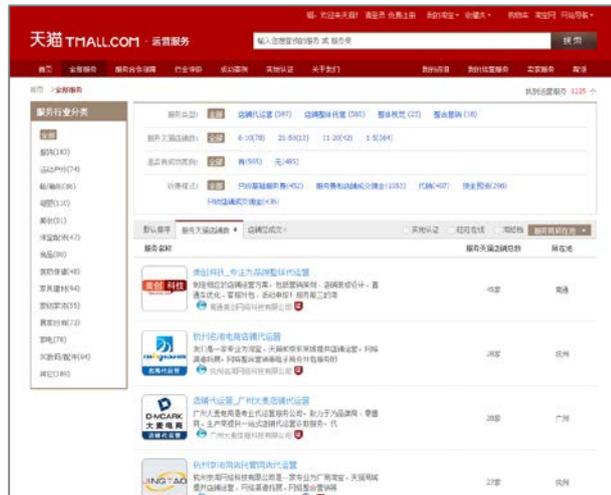
<ol style="list-style-type: none"> 1. 資本金500万元以上 2. 営業開始から3年以上が経過 3. 一般納税人資格 4. 商標がRの場合、登録から3年以上経過、かつ過去2年以内に譲渡されていない
--

商品に関する 必要書類	<p>〈輸入製品〉</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 過去2年以内の中国税関輸入貨物申請書のコピー 2. 過去2年以内の商品出入境検閲検疫衛生証書のコピー 3. 販売商品すべての輸入非特殊/特殊用と化粧品備案凭証のコピー <p>〈国内製品〉（旗艦店の項目のみ抜粋）</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 製造メーカーの化粧品衛生許可証のコピー 2. 製造メーカーの化粧品生産許可証のコピー 3. 製造メーカーの営業許可証のコピー 4. 製造を委託している場合、委託加工契約書 5. 過去1年以内の販売商品すべての検査報告書のコピー ※省レベル以上の検査機関が発行したもので、重金属検査(水銀・鉛・ヒ素)、細菌検査(大腸菌・緑膿菌・黄色ブドウ球菌・真菌・酵母菌)の検査結果。化粧水、マニキュア、パーマ液は細菌検査不要。香水、化粧水、マニキュアはメタノール含有量検査が必要。 6. 特殊用途化粧品は、特殊用途化粧品衛生許可証のコピー ※特殊用途化粧品: 育毛、染毛、パーマ、脱毛、ボディケア、消臭、シミ取り、日焼け止め 7. 化粧品の製品リスト
その他事項	<ol style="list-style-type: none"> 1. 現在、複数ブランドを販売する旗艦店および専営店の新規出店は受付していない 2. 現在、特殊用途化粧品の販売は受付していない

8. 運営代行業者

天猫では独自の基準を満たした運営代行サービス事業者を紹介している。もちろん自社で全ての運営を行ったり、天猫が紹介する業者以外に依頼しても構わない。現在の認

定業者は 1225 社あり、サイト上でそれぞれの業者のサービス範囲や得意分野を知ることができる。また担当している店舗に対する消費者からの評価も掲載されており、業者を利用した場合に平均よりどれだけ高い評価が得られるのか効果を確認できる。料金は業者や委託する業務内容によって様々で、月額固定料金の場合もあれば、注文数・売上額に応じて設定されている場合もある。



天猫運営サービス <http://fw.tmall.com/?spm=0.0.0.0.rX8WcD>

9. 受注処理・配送業者

天猫は自社で配送会社を持っていないため、基本的に店舗側が自由に配送業者を決めることができる。多くの店舗は複数の業者と契約して、宛先によって一番安い業者を選んでいるようだ。天猫では全国に配送網を持つ EMS、申通快遞、圓通快遞、順豊速運、中国邮政など大手 13 社と提携している。毎日大量の荷物を出荷する EC ショップ向けに割安な料金プランを用意していることもあるので、自社で出荷作業を行う場合は問い合わせしてみるとよいだろう。

現地に拠点がない場合や担当スタッフを用意できない場合は、受注から発送までを一括で委託するフルフィルメントサービスを利用することも考えたい。天猫がフルフィルメントサービス「淘宝物流」を用意しているほか、宅配業者もそれぞれフルフィルメントサービスを提供している。申通快遞の場合、全国にある物流倉庫に商品を納めれば、入荷受付から検品、保管、ピッキング、梱包、出荷、返品交換まで一連の作業を任せることができる。料金は「商品保管費用＋注文処理費用＋配送費用」で計算されるため、どのくらいの頻度で商品を倉庫に送るのか、日本からの輸出経費や関税費用なども含めて考えることが大切だ。もちろん中国国内の生産工場や卸売業者から直接指定の倉庫に納めることもできる。大型家電製品と小さなアクセリーでは必要となる保管場所の面積も違う。販売商品が具体的に決まり次第、見積もりを依頼してみよう。



10. 代金の支払い・回収

天猫の利用者の多くは、阿里巴巴グループの第三者決済サービス「支付宝(Alipay)」で代金を支払っている。万が一商品が届かなくても必ず代金が戻ってくるエスクローサービスが利用できるためだ。出店にあたっては、まずは支付宝での支払いに対応しておけばよいだろう。このほか店舗によっては銀聯カード(デビットカード)、クレジットカード、コンビニなどでの代理収納、着払い、携帯電話通話料のチャージカード、支付宝カード(プリペイドカード)での支払いに対応している。

同じく店側の代金回収も出店申請時に開設した「支付宝」を通じて行うことになる。代金は購入者が Web 上で品物の受け取り確認操作を行うと直ちに入金される。購入者がどの方法で支払ったとしても同様だ。この時、販売手数料が差し引かれるほか、アフィリエイト等の販促サービスを利用していたり、クレジットカード等で手数料(1-3%程度)が店側負担になっている場合には、その分を差し引いた額が入金される。なお支付宝アカウントにたまった売上金は、登録した銀行口座にいったん振り替える必要があるが、いつでも自由に引き出すことができる。

最後に・・・初期投資の総額は

販売商品にもよるが、天猫に支払う出店費用だけでおよそ 300 万円(保証金 10 万円、技術サービス費 6 万円)かかる。必要に応じて現地法人の設立費用、輸出関連費用、倉庫物流費用、店舗運営費用、広告費用などが必要だ。売上があれば「売上金額×5%」の販売手数料も発生する。在庫を含めると 1000 万円規模の投資になると考えておきたい。

- 本レポートに含まれる情報は一般的なご案内であり、包括的な内容であることを目的としておりません。また法律・条令の適用と影響は、具体的な状況によって大きく変化いたします。具体的な事業展開にあたってはクララオンライン コンサルティングサービスチームより御社の状況に特化したアドバイスをお求めになることをおすすめいたします。また本書の内容は 2014 年 11 月 10 日時点で編集されたものであり、その時点の法律及び情報、為替レートに基づいています。

本書はクララオンライン コンサルティングサービスチームにより作成されたものです。クララオンラインの中国、台湾、韓国、シンガポールなどアジア各国のインターネットコンサルティングサービスに関するお問い合わせは以下の連絡先までお気軽にご連絡ください。

asia@clara.ad.jp または +81(3)6704-0776